

第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

競技日	10月5日(土)	試合番号	A-13	準々決勝
種別	成年男子	会場	墨田区総合体育館	

試合結果・戦評報告

Aチーム名			Bチーム名		
福井県			広島県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
23	10	前半	9	25	
	13	後半	16		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7MTC			

戦評

第二試合は広島と福井の強豪対決。

9番神田のミドルで福井が先制する。広島も11番樋口がミドルで同点とする。序盤は両チームとも堅実な守備が機能した引き締まった試合展開となり、互いに得点機会をものにすることができない。前半15分で6-3で福井がリードするスコア。福井が僅差で先行する展開で試合は推移するが、23分に広島9番野村が速攻を決めて8-8の同点に追い付く。その後は福井1番川添と広島1番志水の両キーパーが好セーブでなかなか得点を許さず、10-9の福井リードで前半終了。

後半、9番野村のサイドで広島が同点に追い付く。そこから福井に退場者が出ている間、広島は5番今井のポスト、3番坂本の速攻などで怒涛の6連取、15-10と一気に逆転に成功する。福井はたまたまタイムアウトを請求。タイムアウト後も、しゃもじを打ち鳴らす特徴的な応援の後押しを受けた広島が攻守に勢いに乗り、福井に追撃を許さない。福井10番赤塚がサイドを射抜けば、広島9番野村もポストを冷静に押し込み点差をキープする。後半20分過ぎても22-17と広島が5点差リード。終盤、福井はマンツーマンに守備システムを変更し状況の打破を図る。これが功を奏し、福井は9番神田のミドルなどで点差を詰めるが時すでに遅し。最終的に25-23で辛くも広島が逃げきった。勝った広島は準決勝で前回王者埼玉に挑戦する。

送信日時	10月 5日(土)	13:15	送信者名	墨田会場
------	-----------	-------	------	------